

# 国民体育大会参加に係る 提出書類参加・宿泊申込について

## 【 目 次 】

1	提出書類一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	提出書類について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1～2
3	参加申込システム入力時の注意事項・・・・・・・・	3～4
4	宿泊について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
5	派遣費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
6	別紙「健康診断問診票提出フロー」・・・・・・・・	6
7	別紙「旅費について」・・・・・・・・・・・・・・・・	7
8	各種様式	

## 1 提出書類一覧

- 1 様式1（派遣監督・帯同トレーナー・選手等推薦書）
- 2 様式2（旅費振込依頼書）
- 3 様式3（派遣期間用紙）
- 4 様式4（帯同トレーナー推薦書）
- 5 様式5（監督・選手選考資料）
- 6 様式6（国体参加復命書）
- 7 様式7（記者発表用資料）
- 8 問診票

※提出期限については、別添資料「国民体育大会参加に係る各種書類、参加・宿泊申込システムの締切期日」を確認してください。

※各種様式が新しくなっているため、必ず新しい書式を使用してください。

## 2 提出書類について

### 【様式1】監督・選手推薦書

- ①この推薦書を元に、選手選考委員会・派遣依頼文・記者発表・参加申込等の手続きを行う大事な資料になりますので、正確に記入漏れのないようにお願いします。
- ②推薦書には、派遣監督・選手・帯同トレーナー以外は記入をしないでください。
- ③「種別」・「種目」については、実施要項に定められた正式名称で記入してください。
- ④「参加区分」はプルダウンより選択し入力してください。
- ⑤「氏名」・「ふりがな」は、正確に記入してください。  
※参加申し込みシステムに入力出来ない異字体がある場合は、別で報告してください。（書式は任意）
- ⑥「生年月日」は西暦で記入してください。（青色の上に記入をしてください。）
- ⑦「学年」は、学生（中・高・大学生）以外は入力不要です。
- ⑧「プログラム記載所属名」は、参加申込システムに入力する名称を入力してください。  
※学校に勤務をされている方は、学校名の後に教員の場合（教）、職員の場合は（職）と記入してください。
- ⑨「所属先（勤務地・学校名）」は、正式名称で記入してください。  
※県立・市立学校は鳥取県立・〇〇市立から記入してください。
- ⑩「所属長職名」「所属長名」には、派遣文書を発送する所属先の所属長職名等を記入してください。（例：校長、社長、室長、工場長、支店長、学長、総務課総務係長等）  
※所属長名の記入がない場合は、所属長様で派遣依頼文を作成いたします。
- ⑪「出発地最寄り駅」には、当日出発する最寄り駅（所属先もしくは居住地）を記入してください。  
※移動日当日に上記以外から出発の場合は本会にご相談ください。

⑫「派遣依頼文書要・不要」は、所属長宛派遣文書が必要な場合には要を、不必要な場合には不要をプルダウンから選択してください。

※所属長宛派遣文書が不要な場合でも本人宛派遣文書は送付を致します。

⑬「派遣依頼文送付先」は、派遣依頼文書の送付先をプルダウンから選択してください。

国体出場により、会社や学校を休むこととなりますので、参加される監督・選手・帯同トレーナーの所属長宛に、派遣をお願いしております。記載責任者の方は、参加される方に調査をしていただき、間違いなく確実に依頼文が届くよう正確に所属先・所属長職名・所属長名の記入をお願いいたします。

### 【様式2】派遣旅費振込依頼書

・「様式1」によって計算した派遣旅費を、代表口座へ振り込むための用紙になります。

※今年度より各競技団体1口座でお願いします。複数種別ある場合は各競技団体で振り分けてください。

※口座番号が7桁未満の場合は右詰めでご記入いただき、頭に「0（ゼロ）」をご記入ください。（例：0012345）

### 【様式3】派遣期間記入用紙

①派遣依頼文、旅費計算の資料になります。所属長へは本用紙に記入してあるとおりの日数で派遣依頼を行います。

②派遣期間は原則として、公式練習日前日または競技開始2日前から、試合終了日（自県）までとします。

※今年度については、開催地が遠方のため、当日中に帰宅が困難な場合はこの限りではありません。（その場合は、備考欄に理由を記入してください）

### 【様式4】帯同トレーナー推薦書

・帯同トレーナー派遣を希望される競技団体は、提出してください。また、推薦できるのは、推薦理由として挙げられている3項目のみとなります。（推薦理由3の「受講中の者」とは、実際に認定講習会に1回以上受講しており、今後資格取得のため受講する人のことを指します。）

### 【様式5】監督・選手選考資料（自由書式可）

・国体選手選考委員会の資料となるものです。出場選手の推薦事由を記入してください。その他、県予選・選考会の結果等（標準記録等、選抜した際の資料）も併せて提出してください。

※ストレート競技、またはストレート種別・種目のみ提出してください。

### 【様式6】 国体参加復命書

- ・大会終了後30日以内に提出をしてください。

### 【様式7】 記者発表用資料

- ・記者発表等で使用する資料になります。話題性のある事項等を記入してください。  
例) 全国大会〇位入賞、〇年連続国体入賞、兄弟での出場等

### 問診票

- ・選手のみ提出して下さい。詳細については、P6別紙「健康診断問診票提出フロー」を確認してください。

## 3 参加申込システム入力時の注意事項

『国民体育大会参加申込システム』を使用しての申し込みになります。

- ・参加申込システムログインWEB ページ URL  
【 <https://jspo-entry.japan-sports.or.jp/> 】
- ・本会ホームページからも、ログイン画面に移動できます。  
【 <http://www.sports-tottori.com/> 】

※新参加申込システムへの変更に伴い、昨年度まで必要であった、暗号化装置 (SSL-VPN) への接続が、今年度より不要になりました。

※参加申込システムに接続する際は、下記手順を参考にして入力を行ってください。

### <参加申込システムフォーラムへの移動手順>

#### ①参加申込システムへ移動

【 <https://jspo-entry.japan-sports.or.jp/login> 】

#### ②競技団体別のID、PW を入力

※ID、PW については、別添資料「参加申込システムID・PW・ワンタイムパスワード送信先メールアドレス一覧」をご確認してください。

#### ③個別に設定されているメールアドレスに、ワンタイムパスワードが送付されてくるので、確認後パスワードを入力

#### ④参加申込システムへのログインが完了するので、各種入力をおこなう。

※入力方法で分からないことがありましたら、競技力向上担当まで、ご連絡ください。

## <参加申込での注意点>

- ①申し込みの際は、最初に「ふるさと選手登録」を行ってください。
  - ※最初に行わないと、ふるさと選手の申し込みが出来ません。
  - ※一度「ふるさと登録」をすると、登録県の変更が出来なくなりますので、本人に確認後、確実に許可を得てから登録をお願いします。
  - ※ふるさと選手（特に大学生）については、居住県・勤務地県での県予選会に参加していると、二重参加で資格違反となりますので、他県で予選会に参加していないかを確認してください。
  
- ②監督を申込む際は、保有公認資格登録番号（数字7ケタ）が必要になりますので、本人に確認後、正確に入力してください。
  - ※監督の公認指導者資格番号については、7桁で入力をしてください。5桁の場合は7桁になるよう、前に0を入力してください。  
（例：1234の場合は、0001234）
  - ※2023年10月1日付け資格更新予定者については、更新手続き（振込）を確実に済ませてください。
  - ※「公認スポーツ指導者管理システム」のマイページで資格が有効な状態であることを確認してください。【 <https://my.japan-sports.or.jp/admin/login.html> 】
  
- ③各競技団体固有情報の間違いが多くみられます。選手登録番号、登録チーム名等については、特に注意をしてください。
  
- ④入力が終了した際は、すべての種別・種目ごとで、「申込チェック」を行ってください。すべての種別・種目で不備がないことが確認できると「確定」ボタンが押せるようになります。
  - ※出場のない種別・種目のページがある場合は、「この申込書を使用しない」ボタンを押してください。
  
- ⑤参加申込の完了（受理）については、各県競技団体→本会の順で申込みを行い、日本スポーツ協会・中央競技団体・開催都道府県が承認をした時点で申込みが完了となります。

※不備や間違いが見つかった場合は「差戻し」が行われ、再度入力が必要になります。

